2022年12月15日

経済産業省「GX リーグ基本構想」への賛同について

住友金属鉱山株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:野崎明)はこのたび、経済産業省が公表した「GX リーグ基本構想」に賛同しました。



「GX リーグ」とは、GX(グリーントランスフォーメーション)に積極的に取り組み、国際競争力に勝てるような企業群が、官・学・金で GX に向けた挑戦を行うプレイヤーとともに、一体となって GX のための議論と新たな市場の創造のための実践を行う場として設立されるものです。

この GX リーグを通じて「企業の持続的成長、生活者の幸福、地球環境への貢献を同時に実現されること」をめざす構想が、「GX リーグ基本構想」です。

当社グループは、「2030年のありたい姿」に「温室効果ガス(GHG)排出量ゼロに向け、排出量削減とともに低炭素負荷製品の安定供給を含めた気候変動対策に積極的に取り組んでいる企業」を掲げるとともに、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)の提言に基づき、当社目標である「2050年までに GHG 排出量ネットゼロを目指す」の達成に向けた施策を様々な角度から実行しています。こうした当社の活動方針と趣旨が合致することから、このたびの賛同を決定いたしました。

当社グループは、「地球および社会との共存を図り、健全な企業活動を通じて社会への貢献とステークホルダーへの責任を果たし、より信頼される企業をめざす」という経営理念のもと、これからも、歴史に培われた金属に関する高度な知見と材料分野における高い技術力を融合し、資源開発から高機能材料の生産・リサイクルに至る一貫したサプライチェーンによる3事業連携のビジネスモデルで、脱炭素社会の構築により一層貢献してまいります。

【ご参考】

- GX リーグ基本構想について(経済産業省)
 https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/GX-league/gx-league.html
- 2020年3月4日 住友金属鉱山プレスリリース 「住友金属鉱山、TCFDへの賛同を表明」 https://www.smm.co.jp/news/release/2020/03/001225.html

以上

本件に関するお問合せ先

住友金属鉱山株式会社 広報IR部 東京都港区新橋 5-11-3 新橋住友ビル

TEL: 03-3436-7705 $E \times - \mathcal{V}$: smm_koho@smm-g.com